

# 「瑞浪駅周辺まちづくり」の検討状況について

## ■ 瑞浪駅周辺まちづくり全体コンセプト

### 未来の子どもたちに渡せるまち

～瑞浪らしさを活かした多世代交流空間の創造～

皆様がこれから考えていく「まち」は、未来の子どもたちが主役です。未来の子どもたちが暮らしたいと思える「まち」づくりが必要です。誰だってお荷物や負債は「受け取りたくない」「このす」はどんなものでも残せますが、「わたす」は受け取ってもらえるものでなければなりません。どんなまちだったら、子どもたちは受け取ってくれるのか？

## ■ まちづくりのための社会実験

様々な社会実験を通じて、まちの賑わいづくりや多世代が交流できる空間の可能性について検証し、計画に反映していきます。



## ■ 瑞浪駅周辺まちづくり全体像

※現段階のイメージです



## ■ まちづくりの経緯・課題・検討状況

瑞浪駅周辺は、昭和50年代当初に市街地整備されてから40年近くが経過しており、建物など施設の老朽化や住民の高齢化、商店街のにぎわいが失われているなど、中心市街地としての活性化が課題となっています。このような状況を打開するため、平成28年度より関係地権者などの方々による勉強会、先進地視察などが開催され、瑞浪駅周辺のまちづくりについて活発な議論がされています。

駅北の複合公共施設については、基本構想の段階で構想に加わり、集約施設の検討や機能配置について検討を重ねてきました。

## ■ 駅北地区 官民連携による事業手法を検討中

中央公民館、図書館、福祉関連施設などの既存の施設を駅北へ集約し、新たな機能を加えた複合公共施設を検討しています。

新たに整備する駅北複合施設を「市民や東濃地域のサードプレイス(自宅・学校・職場以外の居心地の良い場所)」と位置付け、カフェ等を併設した滞在型のサロンのような図書館や、式典も行うことができるホール機能、充実した貸しスペースや学習室等を備え、市民ニーズを幅広く取り入れた空間づくりを目指します。

誰もが気軽に立ち寄って時間を過ごすことのできる開放感のある居心地の良い空間をつくり、様々な目的で、多くの人々が利用しやすい複合施設とし、駅周辺に人々が集まれるきっかけとなるような施設を目指します。

### ○施設整備運営方針

- ・瑞浪市公共施設再編成プランにより、既存施設を集約再編し、床面積は減少、必要機能は維持する。
- ・民間活力を導入し機能とサービスの向上、財政負担軽減を基本的方針とし、「滞在型」に重点を置いた機能の導入を図る。

### ○施設集約のイメージ

現状	計画案
<b>中央公民館</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瑞浪市直営</li> <li>・舞台イベント事業：業務委託により運営</li> <li>・固定式780席ホール使用はリハを合わせて30日程度稼働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆既存施設から30%規模縮小(瑞浪市公共施設再編計画より)</li> <li>◆機能重複や利用率低迷の諸室を再編</li> </ul>
<b>図書館</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者制度により運営</li> <li>・年間利用者5万人</li> <li>・WEBアンケート調査結果75%が1年以内の利用なし</li> </ul>	<b>文教施設</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間常時100%稼働機能の付加機能としてホール機能を検討</li> <li>・780席→400席に減少</li> <li>・防音機能と使用面積の調整が可能な貸スペース充実の検討</li> </ul>
	<b>図書館</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン型図書館への転換、目的別学習席の増設</li> <li>・利用者拡大と利用方法多様化、コミュニティを追求</li> <li>・居心地の良さ、カフェ等の付加機能の充実</li> <li>◇閲覧席・学習席の大幅拡張</li> </ul>

### ○導入機能イメージ写真

図書館には書架や本を閲覧する場所以外にも、様々な機能を追加することを検討しています。



## ■ 駅南地区 第1種市街地再開発事業(組合施行)を検討中

住宅や飲食店・小売店などの商業施設の入った再開発ビル、子どもたちが安全に遊べる芝生広場、歩いてみたくなるまちなみなど整備し、地域住民だけでなく、多くの市民が憩えるまちを目指しています。駅南地区と駅北地区は利便性を高め、快適かつスムーズな往来ができるアクセス方法を検討しており、駅周辺が一体となってまちの魅力・活力を上げていくことを目指します。(令和3年3月準備組合設立)

### ○駅南地区事業のおおまかな手順

